

(件名) 鹿児島港本港区スポーツ・コンベンションセンター事業に関する陳情書

(陳情の趣旨)

私は昭和19年生まれで、3人の孫がいます。これから少子高齢化が進む鹿児島に生きる孫達の将来がとても心配です。息子や二人の娘達も物価高騰の中、家族サービスを我慢しながら納税しています。

塩田知事や県議会委員さんは、税金からおいくらの給料をもらっているか存じ上げませんが、このような県民の状況をどのようにお考えですか。県民の代表としての自覚がおありであれば、先行き不透明な事業に500億の血税を簡単に投じる事はないでいただきたい。プロスポーツを呼び込む事や世界会議を招く事が優先されるべき事なのではないでしょうか。ドルフィンポート跡地に飲食店施設があった頃はよく家族ででかけ食事をして、その後、目の前の公園で孫達と遊んだ事が良い思い出としてあります。

県民が信頼して選んだ県議会議員の方達であれば、本港区を利用してもっと他に鹿児島の経済を活性化させる方法を考えられるのではありませんか。

これからの若者や子供達の事も良く考えて、県民の血税は大切に使っていただきたい。

以上の趣旨に基づき、下記事項を陳情します。

1. 未来の子供達のために税金の使い方をよく議論して下さい。
2. 計画を強行するのであれば、賛否を問う県民投票を実施して下さい。